

**カルスト学習館再整備工事設計委託業務（展示等）
公募型プロポーザル企画提案書作成要領**

1 提出書類

提出書類及び提出部数を次表に示します。

用紙はすべて片面で印刷するものとし、片面を1枚と算定します。

番号	提出書類の名称	規格及び制限枚数	提出部数
1	表紙	A 4、1枚まで	左綴じで10部 正本1部 副本9部
2	企画提案書 ①施設の整備に対する考え方 ②下記6の(5)のア～オに対する 考え方や仕様書の内容を踏まえて 整備する具体的な内容	A 4で15枚まで	
3	業務全体のスケジュール、施工体制	A 4、1枚まで	
4	経費見積書	A 4、4枚まで	
5	会社概要及び 類似業務等の実績	A 4、2枚まで	

※複数の事業者による共同提案の場合、共同企業体結成に関する協定書又はこれに準ずる書類（任意様式）を提出すること。

2 提出方法 持参又は郵送（書留郵便又は配達証明に限る。）

3 提出期限 令和2年11月9日（月）17時必着

※この期限までに必要書類のすべての提出がないものは、受理することが出来ませんのでご注意ください。

4 提出先

〒780-8550 高知市丸ノ内一丁目7番52号
高知県庁西庁舎5階 高知県林業振興・環境部環境共生課
担当：三宅・吉村 TEL 088-821-4842

5 受理の通知

郵送の場合、提出いただいた書類が期限までに到着し受理したときは、提出者に対して受理したことを電話でお知らせします。

6 企画提案のポイント

(1) 事業の目的と効果

四国カルストの魅力を十分に活かし、貴重な自然を保護しつつ、地域への新たな人の流れをつくるために、自然体験をテーマとした情報発信や、交流の場となるビジターセンター「カルスト学習館（平成4年度整備）」の展示設備等内装を再整備（既存撤去、新設）する。

(2) 事業の要件

ア 四国カルスト県立自然公園の利用施設であり、平成4年度に整備されたカルスト学習館（木造平屋建・延べ床面積316m²）の展示設備及び内装を、事業目的に沿って再整備するにあたっての実設計を行う。

イ カルスト学習館の設置目的である「カルストの地形や動植物など四国カルストの自然の紹介」「四国カルスト県立自然公園の利用案内」の機能について、利用者に対して効果的に展示解説するために必要な設備整備の設計を行う。

ウ 自然公園内の草原や森林の園地や、ほかの利用施設（天狗荘、キャンプ場）との関連性、全体イメージを考えた上で設計を行う。

エ 上記ア～ウを実現するために必要な、展示設備等をより魅力的に演出するための設備や什器、装飾や照明などの内装工事一式の設計を行う。

(3) 現状の課題

ア 平成4年度に設置された展示施設であるため、老朽化により稼働していない設備もあり、パネル等も色あせている。

イ 自然公園内の動植物等の情報を効果的に利用者に伝える、効果的なツールがない。

ウ 自然公園の自然探勝路、セラピーロード、イベント広場などの区域全体の活用を案内する拠点が無い。

エ 雨天時に利用客が楽しめる魅力的なコンテンツがない。

オ 施設が県道から見えにくく、観光客が積極的に立ち寄る動機付けが無いため、公園の利用者数に対しての入館者数が少ない。

カ 施設内の感染症対策ができていない。

(4) 提案の施工費の目安額

本業務による設計に基づき施工する展示、内装等の施工費は現時点で予算化していないが、75,000千円（税込）程度を目安とした提案内容とすること。

(5) 特に提案を求めるポイント

ア 「情報発信」について

- ・四国カルストを訪問する観光客に、カルスト地形の成り立ち、動植物など豊かな自然について説明する、効果的で斬新なツールがほしい。
- ・子どもも大人も楽しみながら自然について学ぶことができる展示としたい。
- ・管理者により情報更新ができるなど、保守管理しやすいツールとしたい。

イ. 「ビジターセンター機能」について

- ・ 四国カルストを訪れた人が立ち寄る動機付けとなる工夫がほしい。
- ・ 自然公園内のスポット案内やガイドツアーの拠点となる玄関施設としたい。
- ・ 悪天候時にも楽しめる魅力的なコンテンツがほしい。

ウ. 「ポストコロナ時代の新たな生活様式への対応」について

- ・ 感染防止のため、できるだけ非接触で体験等ができる施設としたい。
- ・ 天狗荘やキャンプ場等の宿泊施設と連携し、働きながら休暇を楽しむワーケーションやサテライトオフィスとしての利用など、テレワークに必要な設備等を導入したい。

エ. 「回遊性」について

- ・ 施設の外観からは施設の内容がわかりづらいことから、カルスト学習館への誘客、回遊性のある作りや工夫、演出をしたい。
- ・ 自然公園内のほかの利用施設（天狗荘、キャンプ場）や遊歩道等との関連性、導線を考えた設計としたい。

オ. その他

- ・ 設計の参考とする全国の類似施設の具体例から整備後のイメージを知りたい。

7 提案書に記述する内容

(1) 様式

ア 説明資料を含め、A 4 縦で 15 枚以内としてください（※A 4 が適当ではない場合は A 3 でも可とします。その場合は、A 3 は A 4 2 枚として換算します）。

イ 企画提案書の文字は、10.5 ポイント以上で作成してください。

(2) 表紙

企画書提案事業所名、代表者職・氏名、所在地、担当者名、電話番号、ファクシミリ番号及び電子メールアドレスを記入のうえ、押印してください。

(3) 業務全体のスケジュールおよび施工体制

ア 委託期間全体におけるスケジュールを作成し、記載してください。

イ 委託業務を行うにあたっての体制を記載してください。

(4) 経費見積

提案内容に基づき委託業務を受託した場合の参考見積額を記載してください。経費一式ではなく、項目、内容ごとの内訳を記載してください。

(5) 会社概要及び類似業務等の実績

会社が過去に手がけた類似業務の実績の概要（業務名称、発注者、時期、実績内容）を記載し本業務にどのように活かすことができるか説明してください。

8 企画提案についての留意事項

(1) 企画提案書は 1 者 1 提案とします。

(2) 企画提案書を受け付けた後の追加及び修正は認めません。

(3) 提出された企画提案書が次項に該当するときは無効となる場合があります。

ア 虚偽の内容が記載されているもの

- イ 企画提案書の内容や提出方法等が本要領の規定に適合しないもの
- (4) 本委託業務の契約及び事業執行にあたっては、プロポーザルで提案された内容等を発注者と受注者が協議のうえ、変更することがあります。